

# JIS

## 地質図—記号，色，模様，用語及び凡例表示

JIS A 0204 : 2019

(AIST)

平成 31 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	奈良 広 一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
(委員)	伊藤 納 奈	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	江前 敏 晴	筑波大学
	大久保 友 恵	レンゴー株式会社
	大谷 聖 子	一般財団法人日本消費者協会
	大平 由紀子	日本製紙株式会社
	柿本 章 子	主婦連合会
	金田 徹	関東学院大学
	重松 康 夫	一般財団法人日本規格協会
	鈴木 知 道	東京理科大学
	高橋 かより	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	田原 江利子	王子ホールディングス株式会社
	中本 文 男	Na 計測合同会社
	野々瀬 菜穂子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	淵田 隆 義	女子美術大学
	古谷 涼 秋	東京電機大学

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 14.7.20 改正：平成 31.3.20

官 報 公 示：平成 31.3.20

原 案 作 成 者：国立研究開発法人産業技術総合研究所

(〒305-8560 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第 1 つくば本部・情報技術共同研究棟 TEL 029-861-2000)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：基盤技術専門委員会 (委員長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 地質図に用いる記号群	3
4.1 一般的事項	3
4.2 地層・岩体の分布を示すために用いる記号群	4
4.3 鉱産物の種類及び化石の種類並びにそれらの試料番号を示す文字記号	6
4.4 地質学的属性を示す記号	8
5 地質図の凡例	9
5.1 凡例の表示方法	9
5.2 凡例の表記	9
6 規格番号の表示	16
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	113
解 説	117

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、国立研究開発法人産業技術総合研究所（AIST）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS A 0204:2012** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

## 地質図—記号, 色, 模様, 用語及び凡例表示

## Geological map—

## Symbols, colors, patterns, terms, and presentation of legend

## 序文

この規格は、1974年に第1版として発行された **ISO 710-1**、**ISO 710-2** 及び **ISO 710-3**、1982年に第1版として発行された **ISO 710-4**、1989年に第2版として発行された **ISO 710-5**、1984年に第1版として発行された **ISO 710-6** 及び **ISO 710-7** を基に作成した日本工業規格であるが、日本国内に分布する地質要素（地理的な要因）に合致させるため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

この規格は、可能な限り印刷技術・情報処理技術及び地質要素についての適切な標準（分類、定義及び記述法を含む。）と連結させ、地質図及びその属性データを利用する分野におけるデータ処理とその高度利用とを可能にするための枠組みを提供する。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

## 1 適用範囲

この規格は、地質図の記号, 色, 模様, 用語及び凡例表示について, 異なる作成者, 異なる利用者, 異なる場所, 及び異なる出力形式の間で, 地質図の記号, 色, 模様, 用語及び凡例表示に関するデータの管理方法 (定義, 記述, 表記及び表示法を含む。) について規定する。地質図, 地理調査などに基づいて作成される主題図には、この規格を適用しない。

**注記** この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

**ISO 710-1**:1974, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
1: General rules of representation

**ISO 710-2**:1974, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
2: Representation of sedimentary rocks

**ISO 710-3**:1974, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
3: Representation of magmatic rocks

**ISO 710-4**:1982, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
4: Representation of metamorphic rocks

**ISO 710-5**:1989, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
5: Representation of minerals

**ISO 710-6**:1984, Graphical symbols for use on detailed maps, plans and geological cross-sections—Part  
6: Representation of contact rocks and rocks which have undergone metasomatic, pneumatolytic or hydrothermal transformation or transformation by weathering